

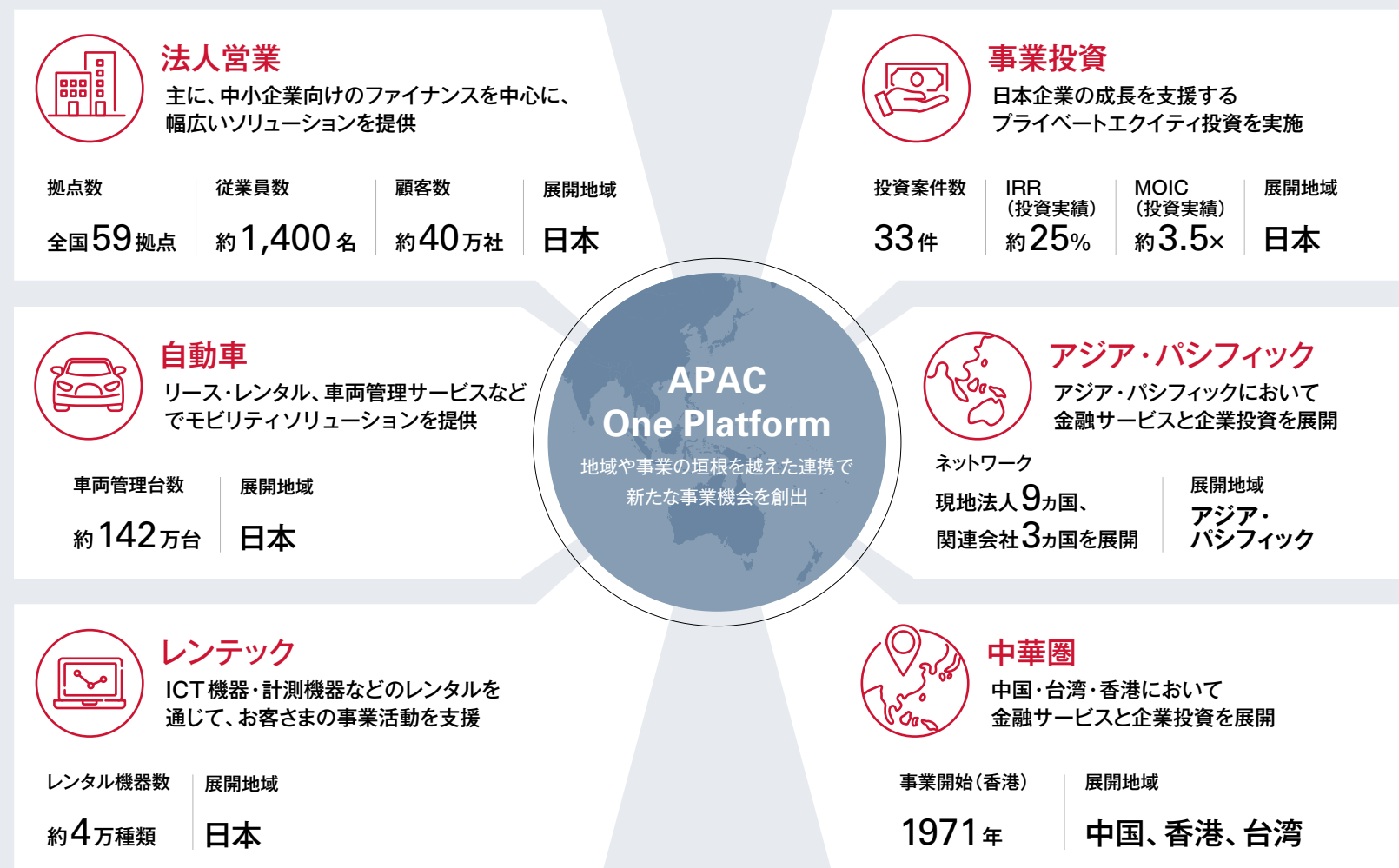
APAC 事業

APAC One Platformへの変革

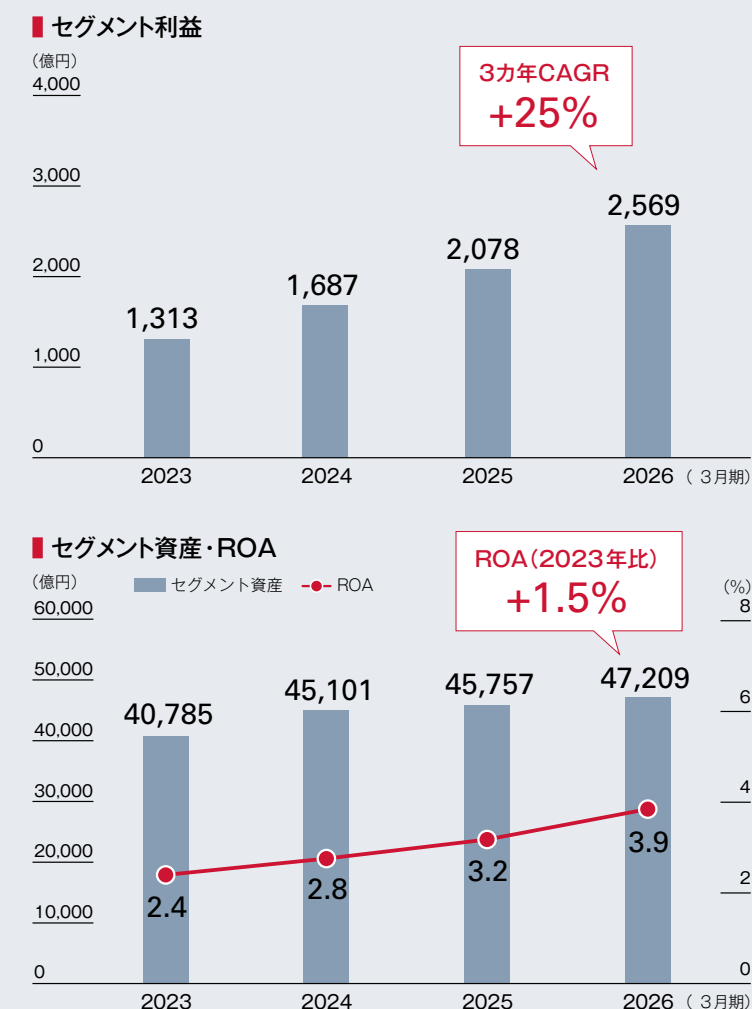
グループの柱となる事業を創出する成長プラットフォームへ

APAC 事業部門は、日本における法人営業、自動車、レンタック、事業投資に加え、アジア・パシフィックおよび中華圏で事業を展開しています。日本では、顧客との接点を起点に、ニーズや課題を捉え、新たな事業機会を発掘することで、多様な事業を創出してきました。今後は、その知見やノウハウをアジア・パシフィックおよび中華圏へ展開するとともに、地域や事業の垣根を越えた連携を強化することで、さらなる事業機会の創出を目指します。

事業領域と実績



業績



APAC 事業

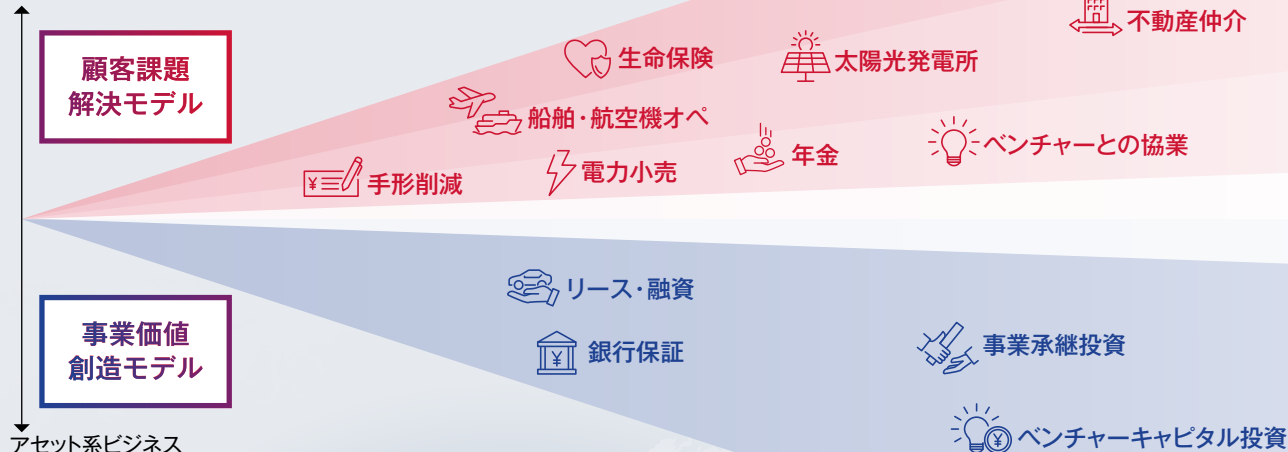
日本で培った強みを APAC 全域で展開し、 グループの柱となる事業を創出する成長プラットフォームへ

日本におけるオリックスグループの強み

金融からサービス、さらに投資・事業運営へ。

顧客ニーズを起点に事業領域を拡大し、
複数ソリューションを組み合わせることで独自の価値を提供してきました。

サービス系ビジネス



アセット系ビジネス

日本の強みを APAC 全域へ展開

- 幅広い顧客基盤と信頼関係
- 多様な商品・サービスとソリューション力
- 事業運営ノウハウと人材力

APAC 事業の目指す姿

次の成長の柱づくり

新たな事業機会を取り込み、APAC における
次の成長の柱となる事業を創出する

事業領域の拡大

日本で培ったノウハウを活用し、金融・サービス・
投資など多様な領域へ展開することで、
事業の幅を拡大する

顧客リーチ力の強化

顧客との直接的な接点を拡大し、
多様なニーズや課題を把握することで、
新たな事業機会の創出につなげる

APAC 事業全体の収益力向上

事業間シナジーと
高付加価値サービスの提供により、
APAC 全体の利益成長を加速させる

顧客ニーズ

- 事業承継・経営者支援
- 資産運用
- 業務効率化・コスト削減

インフラ事業

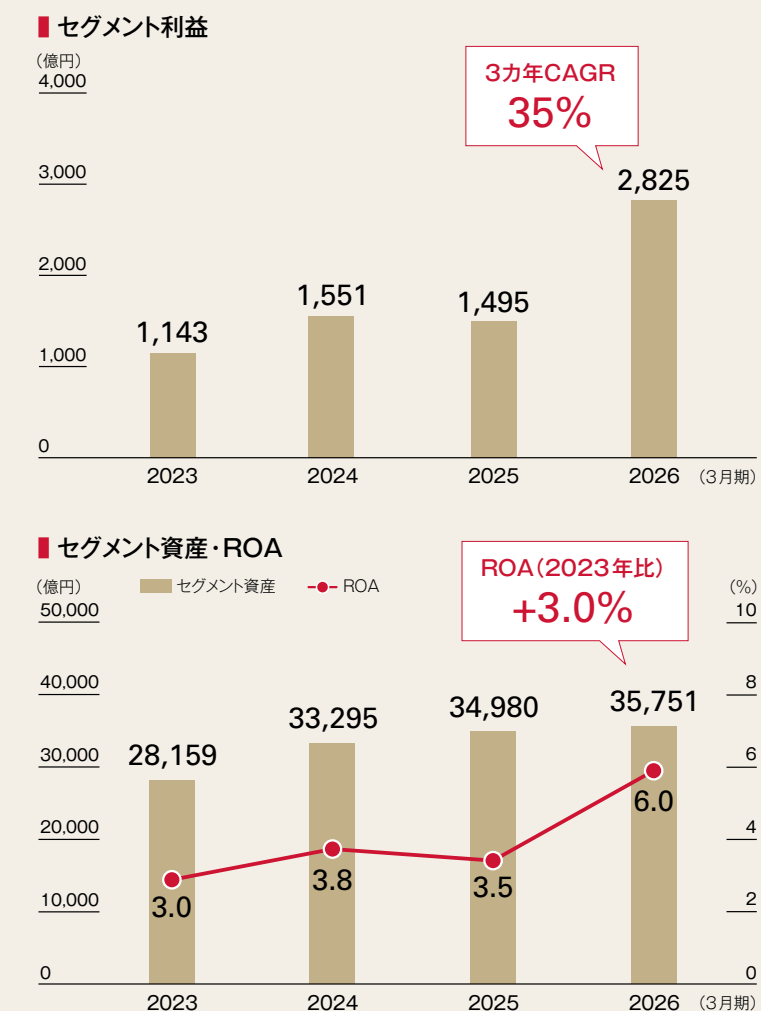
オルタナティブ領域の No.1 プレイヤーへ

インフラ事業部門は、環境エネルギー、輸送機器、不動産、公共インフラ、大阪IR(統合型リゾート)など、多様な実物資産を横断的に展開しています。長期的な社会ニーズを背景に、投資・開発・運営・アセットマネジメントを通じて、安定的なキャッシュフローの創出と、資本効率の向上を実現します。

事業領域と実績



業績



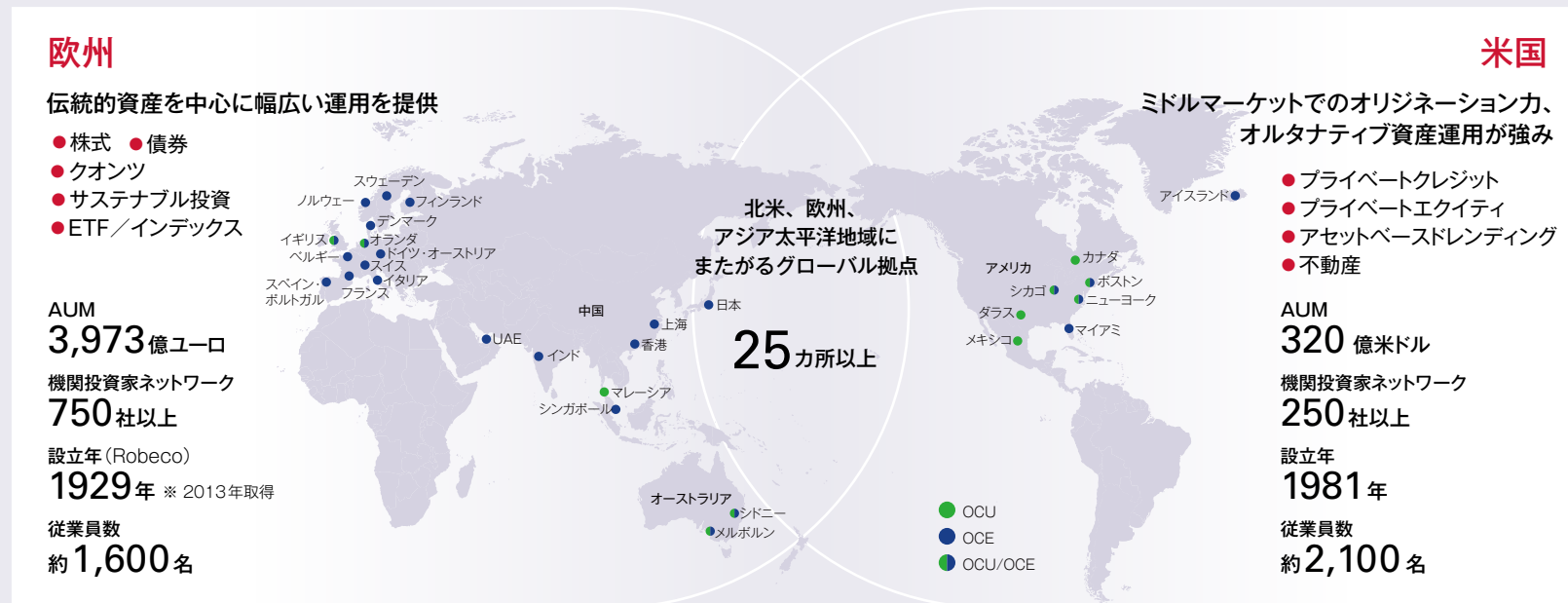
MGM大阪株式会社提供 / 転載禁止

欧米事業

伝統的資産とオルタナティブ資産をつなぐ グローバル運用プラットフォームの構築へ

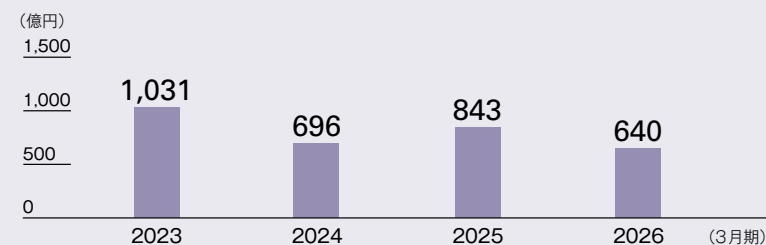
米国で培ったプライベートクレジットや不動産を中心とするオルタナティブ資産運用と、欧州の Robeco を中心とした伝統的資産運用。米国と欧州を一体で運営し、それぞれの強みを結び付けることで、投資家に多様な投資ソリューションを提供します。

グローバルネットワーク／事業領域と実績

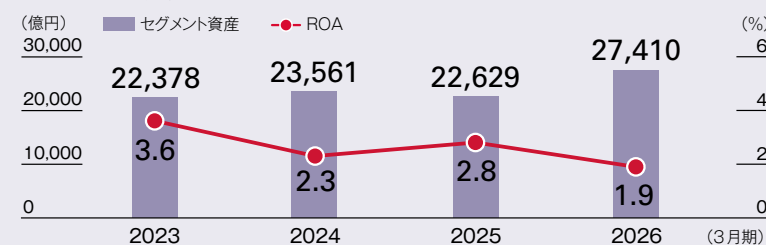


業績

■ セグメント利益



■ セグメント資産・ROA



一体運営から生まれるシナジーと新しい価値創出

顧客基盤と販売プラットフォームの連携

欧州・米国の販売ネットワークを連携し、顧客基盤と商品ラインアップを相互活用

商品の共同開発

オルタナティブ資産と伝統的資産の双方の知見を活かしたソリューション提供

知見やノウハウの共有

オルタナティブ資産と伝統的資産の知見を結び付けることで競争力を強化

事業機会の拡大

米国で培ってきたオルタナティブ資産戦略を欧州に展開

欧州事業の成長支援

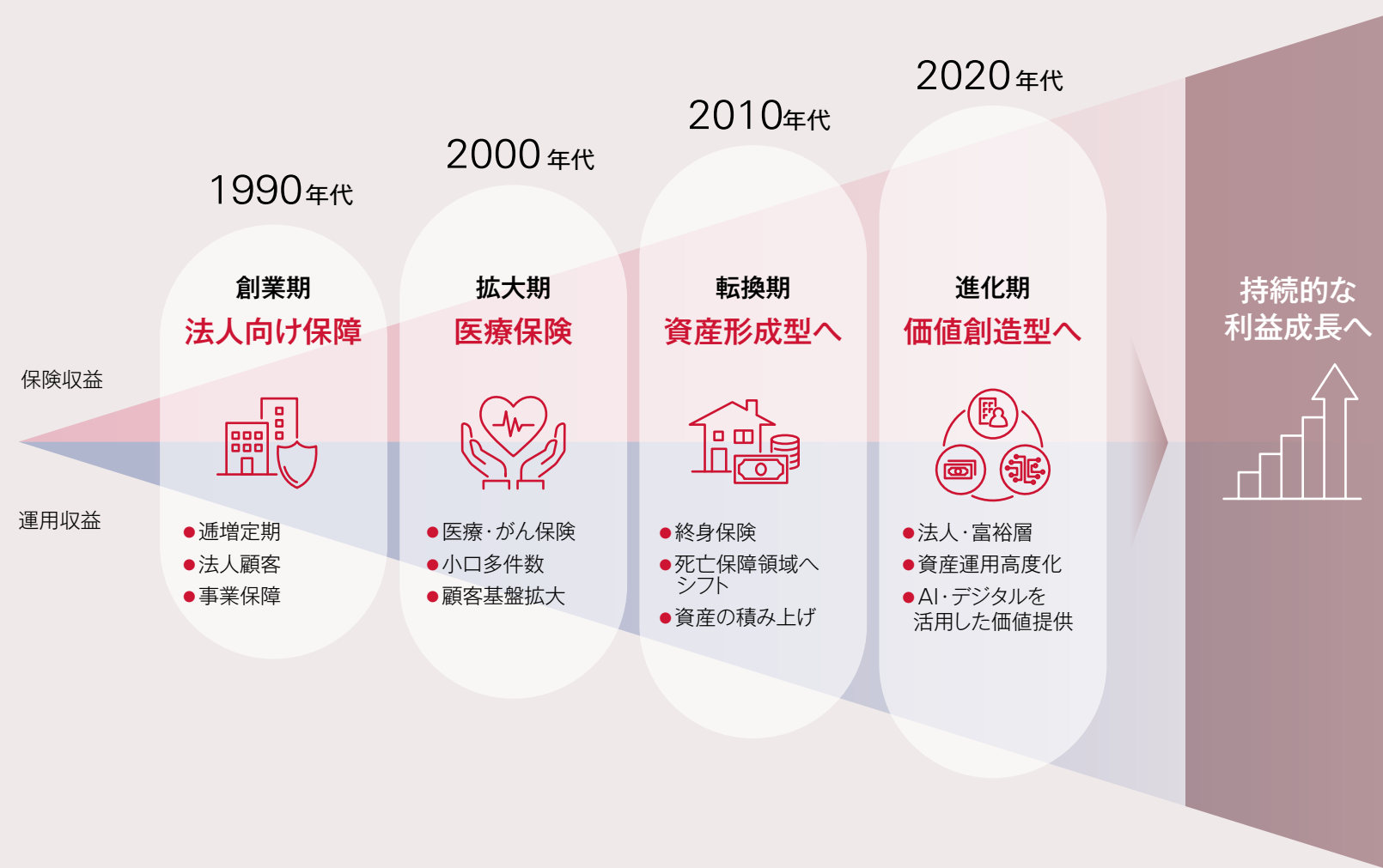
米国のネットワークや市場知見を活用し、特に米国における欧州事業の成長を支援

保険事業

長期的な価値創出を実現するため、 事業モデルを進化させ続ける

オリックス生命は、お客さまとの長期的な関係を基盤に、保険収益と運用収益の両輪で成長しています。将来の収益基盤を構築し、グループの持続的な成長に貢献します。

オリックス生命の価値創造のあゆみ



業績

■ セグメント利益

(億円)
1,200

1,000

800

600

400

200

0

2023 2024 2025 2026 (3月期)

■ セグメント資産・ROA

(億円)

35,000

30,000

25,000

20,000

15,000

10,000

5,000

0

2023 2024 2025 2026 (3月期)

(%)

3

2

1

0

0

0

0

0

0